

# ゼロからの粗飼料自給率の向上

(和歌山県：かつらぎ畜産クラスター協議会)

## 取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		消費者理解の醸成

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

### <取組主体について>

- ・所在地 : 和歌山県伊都郡かつらぎ町
- ・代表者 : 楠本 哲嗣
- ・構成員 : 6名



稲WCS収穫作業

### <取組について>

#### ○ 概要

- ・ 自給飼料の生産拡大を図ることにより、経営コストの軽減と安定化を推進。
- ・ 平成28年度からWCS用稲の生産を開始。
- ・ 耕種農家が栽培した稲WCSを畜産農家が収穫・サイレージ化し、町内の肉用牛繁殖農家1戸に給与。
- ・ 家畜ふん尿は堆肥化後に飼料生産ほ場に散布。

#### ○ 成果

- ・ 飼料自給生産量の増加 : 0 t(H27)→25.6t(R2)
- ・ 飼料用作物の作付増加 : 【稲WCS】 0 a (H27) →185a (R2)
- ・ 堆肥投入による化成肥料使用料の削減。

